
基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について（12月17日）

三菱UFJ投信株式会社

◆12月17日の基準価額下落について

弊社投資信託のうち公募ファンド3本の基準価額は、主に16日の外国為替市場においてロシアルーブルが対円で大きく下落したことを受け、前日比5%以上の値下がりとなりました。

基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告いたします。（前日比5%以上の下落となったファンドにつきましては、別表をご覧ください。）

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

16日の外国為替市場が大幅に下落した要因としては、ロシアに対する欧米の経済制裁が続く中、エネルギー輸出が主要産業かつ外貨獲得源であるロシアにとって、足元の原油安が国内経済及び経常収支の悪化要因になるとの見方が広がったことがあげられます。ロシア中央銀行は通貨防衛の為、12月16日から主要政策金利を10.5%から17.0%に引き上げることを決定しましたが、ルーブル安に歯止めがかからない状況となりました。

◆今後の見通しおよび運用方針

欧米の経済制裁と原油安が継続する中では、ロシアの景気後退及び経常収支悪化のリスクが引き続き意識されやすく、今後もルーブルの変動幅が大きくなる展開が予想されます。

各ファンドの基本的な運用方針に変更はありません。市況動向に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

以上

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
■また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■当資料の「ご留意事項等」の内容を必ずご覧下さい。

<別表>

【基準価額が前営業日比 5%以上下落したファンド】

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
短期ロシアルーブル債オープン(毎月分配型) …①	4,676	-1,058	-18.45%
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型) (愛称:スマートスター) …②	5,751	-1,022	-15.09%
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型) (愛称:スマートスター) …②	5,039	-902	-15.18%

※小数点第3位四捨五入

(ご参考)【為替相場】

上記ファンドの適用為替レートは以下の通りです。

① BTMU仲値(注1)

	12月17日	12月16日	前日比	
			騰落幅	騰落率
円/ロシアルーブル	1.62	1.90	-0.28	-14.74%

注1 為替レートは、三菱東京UFJ銀行の対顧客レート仲値等。

※小数点第3位四捨五入

② WMロイター

	12月16日	12月15日	前日比	
			騰落幅	騰落率
円/ロシアルーブル	1.62	1.88	-0.26	-13.83%

※小数点第3位四捨五入

ご留意事項等

【ご購入に際しての留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

(ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。)

- 購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用 …… 購入時(換金時)手数料
上限3.24%(税込)
- 購入時・換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額(ファンドにより変動するものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。)
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 運用管理費用(信託報酬)
上限 年2.2464%(税込)
- その他費用・手数料 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ投信が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 金融商品取引業者以外の金融機関は、投資者保護基金に加入していません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。
- 投資信託は、書面による契約の解除(クーリング・オフ)の適用はありません。
- 当資料は、三菱UFJ投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。